



市民活動を応援するページ

市民活動をサポートする

市民協働まちづくり事業補助金

興味のある方 ぜひご参加ください！

「市民協働まちづくり事業補助金」は、市民活動団体が提案する公益性の高い事業に対し、経費の一部を田原市が補助する制度です。本年度は、市内の3団体から、里山保全や観光の活性化、図書館創立10周年を記念した事業の提案がありました。

4月28日（土）には、これら提案事業の採択を行う公開審査会を開催しました。各団体の思いが込められたプレゼンテーションに対して、「田原市市民協働まちづくり会議」から選出された5名の審査員が、事業の「公益性」「先駆性」などを基準に審査を行いました。

また、当日は3つの提案事業に関係する市の担当職員も出席し、市民活動団体が提案する柔軟な発想を、市の施策推進の参考にしようと、熱心に耳を傾けていました。

審査の結果、今年度採択された事業は以下のとおりです。今後、各団体の事業がスタートします。市民の皆さんが参加できるものもありますので、興味のある方はぜひご参加ください。



▲プレゼンテーション風景(田原文化会館)

◎補助金採択団体一覧

No.	団体名	事業名	補助要望額
1	里山保全 <small>やまゆり</small> 山遊里	みんなで楽しみ未来につなぐ里山保全活動	87,000円
2	図書館フレンズ田原	<small>やぶうち</small> 数内正幸原画展・「渡り鳥さびん」	200,000円
3	<small>ハッピーダブ</small> Happy Dub	伊良湖音楽とマーケットの祭典	85,000円

◎事業内容の紹介

里山保全 山遊里	図書館フレンズ田原	Happy Dub
<p>楽しみながら里山保全活動を行うボランティアグループです</p> <p>加治区自治会と連携し、身近な里山を健全な森林として再生します。</p> <p>そして、多くの市民が利用する衣笠・滝頭ハイキングコースの整備、自然学習、森林資源活用など、市民が里山に親しめる環境づくり・保全活動を続けます。</p> 	<p>利用者の立場で行政と協働し、より良い図書館づくりを行います</p> <p>動物や鳥の図鑑の画家として渥美半島の自然の良き理解者であった数内正幸氏。今回は中央図書館開館10周年を祝う記念事業の一つとして田原市図書館と連携し、「渡り鳥と渥美半島」をテーマに、田原市の自然を再考する機会を提供します。</p>  <p>▶講演会：8月予定 ▶原画展：未定</p>	<p>音楽と自然と触れ合いながら伊良湖の地域活性化に貢献します</p> <p>大自然の中で音楽を楽しみながら、フリーマーケットで地元の特産品などを販売し、観光客と地元住民との交流の場を提供します。継続的に行うことで、地域の活性化を図っていきます。</p> 

田原市民活動支援センター

 <http://www.city.tahara.aichi.jp/kyoudou/>

■ NPOや市民活動に関する相談を受け付けています。(毎週 木・金・土 14:00～19:00 田原文化会館フリースペース)

■ このページおよび市民活動支援センターホームページに掲載する市民活動情報を募集しています。

◎お問い合わせ：☎22局 1111 (内線812) ※ 開設時間のみ ☎23局 0180 ✉shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp